

平成18年9月美馬市議会定例会議事日程（第3日）

平成18年9月22日（金）午前10時開議

- 日程第 1 会議録署名議員の指名について
- 日程第 2 議案第57号 美馬市一般職の任期付職員の採用に関する条例の制定について
議案第58号 美馬市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について
議案第59号 美馬市特別職報酬等審議会条例の一部改正について
議案第60号 美馬市重度心身障害者等に対する医療費の助成に関する条例の一部改正について
議案第61号 美馬市国民健康保険条例の一部改正について
議案第62号 消防組織法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理について
議案第63号 平成18年度美馬市一般会計補正予算（第2号）
議案第64号 平成18年度美馬市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）
議案第65号 平成18年度美馬市介護保険特別会計補正予算（第1号）
議案第66号 平成18年度美馬市公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）
議案第67号 平成18年度美馬市農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）
議案第68号 平成18年度美馬市簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）
議案第69号 平成18年度美馬市水道事業会計補正予算（第2号）
議案第70号 平成17年度美馬市一般会計歳入歳出決算及び特別会計歳入歳出決算認定について
議案第71号 平成17年度美馬市水道事業会計決算認定について
議案第72号 美馬環境整備組合格約の変更について
議案第73号 辺地に係る総合整備計画の策定について
議案第74号 辺地に係る総合整備計画の策定について
議案第75号 辺地に係る総合整備計画の策定について
議案第76号 辺地に係る総合整備計画の策定について
議案第77号 辺地に係る総合整備計画の策定について
議案第78号 辺地に係る総合整備計画の策定について
議案第79号 辺地に係る総合整備計画の策定について

議案第 80 号 辺地に係る総合整備計画の策定について
議案第 81 号 辺地に係る総合整備計画の策定について
議案第 82 号 辺地に係る総合整備計画の策定について
議案第 83 号 辺地に係る総合整備計画の策定について
議案第 84 号 辺地に係る総合整備計画の策定について
議案第 85 号 物品購入契約の締結について
議案第 86 号 工事請負契約の締結について

日程第 3 発議第 10 号 道路整備の促進と道路財源の確保に関する意見書（案）に
ついて

日程第 4 閉会中の継続審査及び継続調査について

日程第 5 議員派遣について

平成18年美馬市議会定例会会議録(第3号)

◎ 招集年月日 平成18年9月22日

◎ 招集場所 美馬市議会議場

◎ 開 議 午前10時00分

◎ 出席議員

| | | | | | |
|-----|-------|-----|-------|-----|-------|
| 1番 | 郷司千亜紀 | 2番 | 阪口 克己 | 3番 | 藤田 元治 |
| 4番 | 藤原 英雄 | 5番 | 井川 英秋 | 6番 | 西村 昌義 |
| 7番 | 国見 一 | 8番 | 久保田哲生 | 9番 | 片岡 栄一 |
| 10番 | 原 政義 | 11番 | 前田 明美 | 12番 | 川西 仁 |
| 13番 | 小林 一郎 | 14番 | 河野 正八 | 15番 | 三宅 共 |
| 16番 | 谷 明美 | 17番 | 前田 良平 | 18番 | 蔭山 泰章 |
| 19番 | 中山 繁 | 20番 | 三宅 仁平 | 21番 | 藤川 俊 |
| 22番 | 中川 昭彦 | 23番 | 武田 保幸 | | |

◎ 欠席議員

なし

◎ 地方自治法第121条の規程により説明のために出席した者の職氏名

| | |
|-----------|-------|
| 市長 | 牧田 久 |
| 助役 | 河野 尚二 |
| 収入役 | 松尾 正俊 |
| 企画総務部長 | 清水 英範 |
| 市民環境部長 | 西川 行正 |
| 保険福祉部長 | 大垣賢次郎 |
| 経済部長 | 田所 茂 |
| 建設部長 | 中川 近敏 |
| 水道部長 | 高田 正和 |
| 木屋平総合支所長 | 阿部 義則 |
| 消防長 | 前田 力三 |
| 企画総務部理事 | 新井榮之資 |
| 市民環境部特命理事 | 武田 喜善 |
| 経済部特命理事 | 逢坂 彰 |
| 財政課長 | 加美 一成 |
| 秘書広報課長 | 松浦 真勝 |

代表監査委員
教育長
教育次長

松家 忠秀
三島 茂
都築 稔

◎ 本会議に職務のため出席した者の職氏名

議会事務局長
議会事務局次長
主任書記

青木 市夫
岩崎 良子
長江 浩司

◎ 議事日程

議長は、議事日程を別紙のとおり報告した。

◎ 会議録署名議員の氏名

議長は会議録署名議員に次の3名を指名した。

20番 三宅 仁平 議員

21番 藤川 俊 議員

22番 中川 昭彦 議員

開議 午前10時00分

◎議長（小林一郎議員）

皆様、おはようございます。

ただ今より本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元にご配付の日程表のとおりであります。よろしくお願いを申し上げます。

なお、出席議員は全員でございますので、ご報告申し上げておきます。

それでは、本日の日程に入っております。

日程第1、会議録署名議員の指名を行います。会議録署名議員は、会議規則第81条の規定により20番、三宅仁平君、21番、藤川俊君、22番、中川昭彦君を指名いたします。お三方、よろしくお願いを申し上げます。

日程第2、議案第57号、美馬市一般職の任期付職員の採用に関する条例の制定についてから、議案第86号、工事請負契約の締結についてまでの30件を一括議題といたします。

この件につきましては、所管の常任委員会に付託しておりましたので、各委員長の報告を求めます。

開催順にお願いをいたします。

まず初めに、産業常任委員会委員長、藤川俊君。

[21番 藤川 俊議員 登壇]

◎21番（藤川 俊議員）

去る14日、付託されました案件につき、委員会を開きました。全員出席のもとに開いたわけでございます。審議内容につきましては、中山間事業についての審議、それから急傾斜等について、その他質疑がございましたが、付託された案件はそのまま了とし、本日の本会議送りとしたところであります。

続いて、陳情、それから依頼、要請、こういう3件がございました。陳情は、旧脇町地区の野村地区の排水についての陳情でございます。これは、近年、上部の小星地区の道路工事が進みまして取水の面積が広がった関係から、下の排水の処理がうまくいかないということについての陳情でございました。これにつきましては、関係当局の方でしかるべく措置をし、調査し、善処する方について依頼をいたしました。

続きまして、商工の振興につきましてでございますが、これは依頼でございますが、近年、大型店が出店し、地域の地場産業、特に商工の振興というのが難渋を来しておる、そういうことでございます。行政の配慮の中でしかるべき方法を講じてほしいというふうな県の商工関係の方からの依頼であります。

さらに、1点は、本市の市長からでございますが、これは道路特定財源をそのまま維持するようというふうなことでございますが、この後、発議第10号にて議長の方に依頼を申し上げておりますので、議会議決の運びに相成ろうかと思っておりますが、その節はまたご説明申し上げますが、よろしくお取り計らいのほどお願い申し上げたいと思っております。

以上、産業委員会の報告を終わります。

◎議長（小林一郎議員）

ありがとうございました。

次に、福祉文教常任委員会委員長、郷司千亜紀君。

[1番 郷司千亜紀議員 登壇]

◎1番（郷司千亜紀議員）

おはようございます。

福祉文教常任委員長より報告を申し上げます。

本委員会は、今期定例会において付託されました議案第60号、美馬市重度心身障害者等に対する医療費の助成に関する条例の一部改正について、議案第61号、美馬市国民健康保険条例の一部改正について、議案第63号、平成18年度美馬市一般会計補正予算（第2号）のうち当委員会関係部分、議案第64号、平成18年度美馬市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）、議案第65号、平成18年度美馬市介護保険特別会計補正予算（第1号）、議案第86号、工事請負契約の締結について、以上、合計6件の議案審査のため、去る9月15日、午前10時から議会委員会室において委員会を開催いたしました。

出席の委員は、私を含め7名でございます。

付託されました議案の審査に当たり、当局より詳細なる説明を受け、各議案について慎重に審査を行いました。当委員会において行われた審議の一例をご報告いたしますと、第61号の平成18年度美馬市国民健康保険条例の一部改正についての質疑があり、理事者より、老人保健法医療費受給者証、国保高齢者証の負担割合の判定方法についての詳細な答弁がありました。

また、平成18年度の美馬市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）については、保険財政共同化安定事業ではどのようなことが行われるかとの質疑が行われ、理事者より、平成18年10月から開始されますこの制度は、高額医療費が国保財政に与える影響の緩和と財政安定を図るために、市町村が共同で基金を設けるものであり、国保連合会を実施主体とすること、80万円以上を対象としていた高額医療共同事業に加え、30万以上を対象するものであることなどの答弁がありました。その他付託されました各議案について、長時間にわたり慎重に審査を行った結果、議案第60号、61号、63号、平成18年度美馬市一般会計補正予算（第1号）のうち当委員会の関係部分、議案第64号、65号、86号の計6件については、採決の結果、原案のとおり可決すべきものと決しました。

次に、当委員会の所管事務に係る陳情書等2件については、市当局に適切な対応をお願いいたしております。また、本委員会は、調査未了の事件について閉会中の継続調査を決定し、議長まで申出書を提出いたしました。

以上で、福祉文教常任委員会の報告を終わります。

◎議長（小林一郎議員）

ありがとうございました。

次に、総務常任委員会委員長、前田明美君。

どうぞ。

◎11番（前田明美議員）

総務常任委員長報告をいたします。

本委員会は、今期定例会において付託をされました議案第57号から議案第59号までの3件、及び議案第62号の条例関係議案4件、議案第63号、平成18年度美馬市一般会計補正予算（第2号）のうち本委員会関係分、議案第72号、規約変更の議案1件、議案第73号から議案第84号までの辺地に係る計画についての12件、議案第85号、物品購入契約議案1件、並びに議案第70号及び議案第71号の平成17年度各会計決算認定の議案2件の審査のため、去る9月19日、20日と、2日間委員会を開催いたしました。

出席委員は、私を含めて、19日は8名の全員、20日は7名であります。なお、久保田議員さんは監査委員のため、決算審査の議会には選出監査委員として、説明員として出席をいただきました。

付託をされました議案審査に当たり、慎重審査の結果、19議案の原案のとおり可決、決算認定の2議案についても原案のとおり認定すべきものと決しました。

なお、審査概要の一部について報告をいたします。

補正予算の晩婚世代事業の委託料についての質疑に対し、空き家の調査に係る委託業務の内容等について、詳細な答弁がありました。また、決算関係で、不能欠損額と収入未済額についての質疑に対し、不能欠損の発生原因等についての詳細な答弁がありました。収入未済額の原因については、景気の低迷が一番の原因で、倒産、失業、収入の減少で収入未済額が増えている。徴収率については、平成17年度92.1%と、0.5ポイント前年の数値を上回ったとの答弁がありました。

次に、継続審査としておりました高金利引き下げに関する陳情については継続審査に付すべきものと決し、閉会中の継続審査申出書を議長まで提出いたしました。なお、調査未了の事件については、閉会中に継続調査を決定し、議長まで申出書を提出いたしました。

以上で、総務常任委員会の報告を終わります。

◎議長（小林一郎議員）

ありがとうございました。

以上で、各常任委員会委員長の報告は終わりました。

これより、ただ今の各委員長報告に対する質疑に入ってまいります。

質疑ございませんか。

（「なし」の声あり）

◎議長（小林一郎議員）

質疑なしと認めます。

よって、委員長報告に対する質疑を終結いたします。

これより、討論に入ります。討論ありませんか。

（「なし」の声あり）

◎議長（小林一郎議員）

討論なしと認めます。

討論を終わります。

これより、採決いたします。

議案第57号、美馬市一般職の任期付職員の採用に関する条例の制定についてから、議案第62号、消防組織法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理についてまでの6件について一括採決いたします。

議案第57号から議案第62号までの6議案について、各委員長の報告はいずれも原案可決であります。

お諮りいたします。

議案第57号から議案第62号までの6議案について、各委員長報告のとおり決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

◎議長（小林一郎議員）

異議なしと認めます。よって、議案第57号から議案第62号までの6議案については、原案のとおり可決されました。

◎議長（小林一郎議員）

次に、議案第63号、平成18年度美馬市一般会計補正予算（第2号）について採決いたします。

議案第63号について、各委員長の報告は、いずれも原案可決であります。

お諮りいたします。

議案第63号について、各委員長報告のとおり決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

◎議長（小林一郎議員）

異議なしと認めます。よって、議案第63号については原案どおり可決されました。

◎議長（小林一郎議員）

次に、議案第64号から議案第69号までの6件について一括採決いたします。

議案第64号から議案第69号までの6議案について、各委員長の報告はいずれも原案可決であります。

お諮りいたします。

議案第64号から議案第69号までの6議案について、各委員長報告のとおり決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

◎議長（小林一郎議員）

異議なしと認めます。よって、議案第64号から議案第69号までの6議案については、原案のとおり可決されました。

次に、議案第70号及び議案第71号の2件について一括採決いたします。

議案第70号及び議案第71号の2議案について、委員長の報告はいずれも原案認定であります。

お諮りいたします。

議案第70号及び議案第71号の2議案について、委員長報告のとおり認定することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

◎議長（小林一郎議員）

異議なしと認めます。よって、議案第70号及び議案第71号の2議案については、原案のとおり認定することに決しました。

◎議長（小林一郎議員）

次に、議案第72号から議案第86号までの15件について一括採決いたします。

議案第72号から議案第86号までの15議案について、各委員長の報告はいずれも原案可決であります。

お諮りいたします。

議案第72号から議案第86号までの15議案について、各委員長報告のとおり決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

◎議長（小林一郎議員）

異議なしと認めます。よって、議案第72号から議案第86号までの15議案については、原案のとおり可決されました。

日程第3、発議第10号、道路整備の促進と道路財源の確保に関する意見書（案）についてを議題といたします。

提案理由の説明を求めます。21番、藤川俊君。

[21番 藤川 俊議員 登壇]

◎21番（藤川 俊議員）

先ほど委員長報告で申し上げました件につきご提案申し上げますので、よろしく議決のほどお願い申し上げます。

ご承知のように、国の進めておる道路行政、なかんずく地域の振興というのは、地方等を含めまして隔たりのない振興というものを目途といたしておるところでありますけれども、来年の予算の編成に当たり、既に道路特定財源というものの是非論が論議されようとしておるところであります。地方はまだまだこの財源に依存をし、社会資本をつくっていかなければ、まだまだ十分でないところがあるところではありますが、近年、財源不足等の状況等によりまして、特定財源にもそのようなし寄せが来ようかといたしておるところであります。しかし、地方におる我々は、財源を特定していただきまして、これにかかわる特定財源を確保していただきまして、まだまだ地域の振興をしっかり図っていかなければ、国の目指す隔たりのない地域振興というのは果たしていくことができないのではなかろうかというふうなことでございます。

これは、期成同盟会の会長であります本市の牧田市長からも出されておるところでございますので、趣旨を申し上げましたが、どうかご理解の上、議決をしていただきますようお願い申し上げます。

以上、説明を終わります。

◎議長（小林一郎議員）

ありがとうございました。

以上で、発議の趣旨説明は終わりました。

発議第10号のその趣旨は簡明であります。よって、正規の手続を省略し、直ちに採決いたしたいと思えます。

これにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（小林一郎議員）

異議なしと認めます。よって、直ちに採決いたします。

お諮りいたします。

発議第10号について、原案のとおり決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（小林一郎議員）

異議なしと認めます。よって、発議第10号は原案のとおり可決されました。

ただ今決議されました意見書につきましては、直ちに関係機関へ送付いたします。

次に、日程第4、閉会中の継続審査及び継続調査についてを議題といたします。

お手元にご配付いたしておりますとおり、閉会中の継続審査及び継続調査について申し出が提出されました。

お諮りいたします。

継続審査及び継続調査については、各委員長の申出書のとおり、それぞれ閉会中の継続審査及び継続調査に付することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（小林一郎議員）

異議なしと認めます。よって、継続審査及び継続調査については、各委員長の申出書のとおり、それぞれ閉会中の継続審査及び継続調査に付することに決定いたしました。

次に、日程第5、議員派遣についてを議題といたします。

お諮りいたします。

会議規則第159条の規定により、お手元にご配付いたしておりますとおり、議員派遣することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（小林一郎議員）

異議なしと認めます。よって、お手元にご配付のとおり、議員派遣することに決定いたしました。

ただ今議決されました議員派遣に変更がありました場合の措置については、議長に委任されたいと思えます。これにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（小林一郎議員）

異議なしと認めます。よって、議員派遣に変更がありました場合の措置については、議長にお任せをいただくことに決定いたします。

以上をもちまして、本定例会に付議されました案件は、閉会中の継続審査及び継続調査に付されたものを除き、すべて議了いたしました。

閉会に当たり、市長よりごあいさつを賜りたいと思います。

市長。

[市長 牧田 久君 登壇]

◎市長（牧田 久君）

皆さん、おはようございます。閉会に当たりまして、一言ごあいさつを申し上げます。

本定例会は、去る9月6日に開会をしていただきまして、本日まで17日間、議員各位におかれましては、大変お忙しい中、連日にわたりまして活発なご審議を賜りまして、提出いたしました平成18年度美馬市一般会計補正予算（第2号）などの32の議案につきまして、原案のとおりご可決、またご同意をいただきましたことにつきまして、厚く御礼を申し上げる次第でございます。

本定例会におきまして、ご可決いただきました各議案の執行に当たりましては、万全を期してまいりますとともに、本会議、委員会等におきまして、議員各位から賜りました貴重なご意見ご提言等につきましては、検討の上、今後の市政運営に反映させていくよう努めてまいりたいと考えておる次第でございます。引き続き、議員の皆様方のご支援、ご協力を賜りますよう、心からお願いを申し上げます。

なお、本定例会でご可決いただきました美馬市地域情報化基盤整備工事請負費の補正によりまして、10月中旬に工事の入札を行いたいと考えておるところでございます。その後、工事請負契約についての臨時議会の開催をお願いすることになると存じますので、その節はひとつよろしくお願いを申し上げます。

結びになりますが、秋冷の候でございます。議員各位におかれましては、健康には十分ご留意され、今後のご健勝とご多幸をご祈念申し上げまして、閉会に当たりましてのごあいさつとさせていただきます。

本当にありがとうございました。

◎議長（小林一郎議員）

平成18年9月美馬市議会定例会の閉会に当たりまして、一言ごあいさつを申し上げたいと思います。

国の方では、先日、自由民主党総裁が決まりました。戦後生まれの新総裁が決まり、26日の首班指名には、恐らくや総理大臣になられることと存じております。国会の方も新しい動きになってまいっております。そこで、我々市民の生活向上を願うばかりでございます。地域格差のないように、我々からもお願いを申し上げたいところでございます。

議員各位におかれましては、去る9月6日より本日までの17日間にわたり、人事案件を初め条例及び補正予算、決算認定並びに意見書等の案件につきまして、終始ご熱心にご審議を賜り、すべての案件を終了していただくことに、厚く御礼を申し上げます。また、議案審議に当たりましては、常に真摯な態度を持って協力いただきました理事者各位に対

しましても、深く敬意を表する次第であります。

なお、市長を初め理事者各位におかれましては、審査過程において議員各位から表明されました意見や要望を、今後の市政運営に十分反映されますよう、お願いをいたすものであります。閉会中におきましても、各委員会の継続審査及び継続調査が予定されておりますが、皆様方には、お体を十分ご自愛され、ますますご活躍いただきますようご祈念申し上げます。閉会のごあいさつといたします。

これをもちまして、平成18年9月美馬市議会定例会を閉会といたします。大変、ご苦勞でございました。

閉会 午前10時29分